

# ふれあい

萩原中学校区青少年健全育成会  
第157号 令和5年3月



## 「あいさつ運動」を活発に

コロナ禍になり、3年が過ぎようとしています。萩原中学校区青少年健全育成会ではコロナ禍でも「できること」を考え、取り組んできました。私たちの生活は、この3年間で大きく変化しました。その中の一つに「マスク生活」があります。顔のほぼ半分が隠れてしまう「マスク」ですが、これから、抵抗なく自分の表情を見せ、会話をするのができるのか少し心配になります。



今後は「アフターコロナ」となります。毎日の生活が、以前のように明るい「あいさつ」で始められるよう、ご協力をお願いいたします。

令和4年度は少しずつ地域の行事も開催できるようになりました。小中学校の児童、生徒も、町内の行事にボランティアとして参加することができました。地域の皆様の協力やご理解ご支援をいただくことができ、令和4年度も乗り切ることができました。感謝申し上げるとともに、これからも、子どもたちの成長を温かい目で見守っていただければ幸甚に存じます。

令和4年度、青少年健全育成会のテーマは「笑顔（えがお）」でした。少しずつ「コロナ禍」前の生活に戻りつつありますが、まだすべてが安心して活動できてはいません。しかし、マスクの下からでも明るく言葉を交わし、「笑顔（えがお）」であいさつができるようになることを目指してこのポスターを作成しました。町内の掲示板や公民館にも掲示してあります。ご覧ください。



本年度 健全育成会長賞  
萩原中学校 有馬理人くん 作品

令和5年度は「わが町を明るくする標語」の募集を行います。

小学校・中学校の児童生徒の皆さんが、標語を考え、応募してくれることを期待しています。



令和5年度、1学期のところで詳しく連絡をします。よろしくお願ひします。



【萩原小】

【中島小】

【萩原中】

【令和3年度の作品です】

## <人権教育講演会>

11月29日(月)人権講演会が行われました。

講師は、一宮市人権擁護委員の内藤俊和様のご紹介で、名古屋市法務局一宮支局の猪子稚菜様をお招きし、「考えよう インターネットと人権」という演題で、講演をしていただきました。SNSによる他人への誹謗中傷、人権侵害、という難しい内容もありましたが、実際に起こった事件の例や、言葉の行き違いから起こる友達とのトラブルなど、具体的に教えていただき、改めて考える時間となりました。

### 【\*12月萩原小学校・中島小学校の人権教室】



<萩原小学校の様子>

人権とは何か人権教室で考えるきっかけになりました。その後の「はぎわらなかよし週間」では、なかよく遊ぶことができました。



<中島小学校の様子>

人権擁護委員の皆さんにご来校いただき、1, 4年生の子を対象に「人権集会」の講師をお願いしました。「人権」って何なのか、どんなことを大切にすればよいのかを分かりやすく教えていただきました。



<萩原中学校の様子>



この3年間で私たちの生活様式は大きく変わってしまいました。この中で、不安やストレスを抱えながら生活し、自分の行動が間違っているのではないかと、戸惑いの気持ちを持つ子も増えてしまいました。これからは「コロナ禍後」の生活が始まります。その中で、萩原の子どもたちが、明るく、安心して生活できるように、地域の大人として何ができるか、考えていきたいと思えます。

令和4年12月より、地域の見守り活動の一つのツールとして「情報端末」を使った取組が始まりました。まだまだ課題はあります。今後も関係の団体と協議し、協力しながら設備等の充実を図ってまいります。



「あいさつ運動」「交通立番」また「資源回収」のお手伝い等、ご協力いただいたこと、本当にありがとうございました。子どもたちと一緒に活動する時間を大切に、萩原町の子どもたちが過ごしやすい環境を作るために、今後ともご協力をお願いいたします。



【萩原中学校】



【萩原小学校】



【中島小学校】

## ○その他の報告

- ◇「第2回萩原中学校区青少年健全育成会議」は、本年度の振り返り、また来年度の計画を含め、萩原公民館で行われました。
- ◇広報誌「ふれあい」……令和4年度は第157号まで発行しました。
- ◇防犯マップについては、今後、萩原町地域づくり協議会のウェブサイトにも掲載していく予定です。
- ◇「子ども110番の家」のプレートを作成し、小学校へ入学する1年生の全家庭に配付します。

1年間 ありがとうございました